

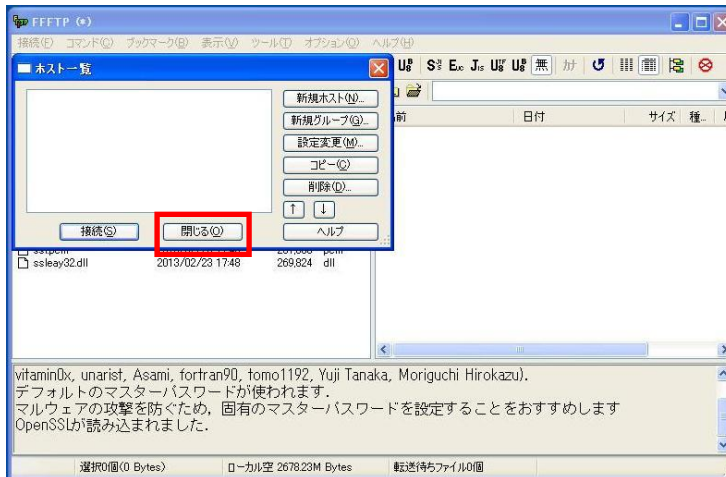
FIT ドメインバック

FTP 設定マニュアル FFFFTP

一般的な無料 FTP ソフトである FFFFTP の設定をご案内します。

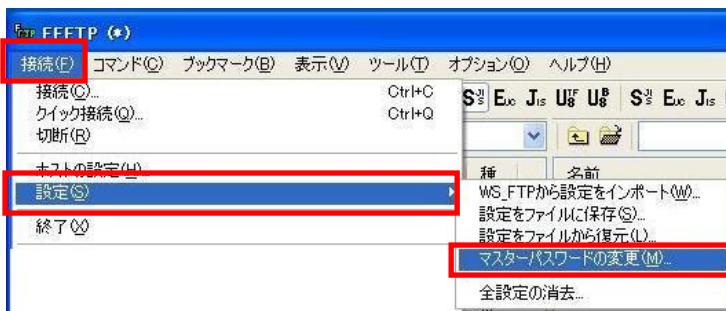
FTPS を使用するため、バージョン 1.98c 以降が必要となります。1.98c 以前のバージョンは FTPS に対応しておりませんので、[\[SourceForge.jp の FFFFTP プロジェクト\]](#)からバージョンアップを行ってください。

お手元に「FIT ドメインバックサービス ご利用開始のお知らせ」(以下「通知書」)をご用意の上、設定ください。

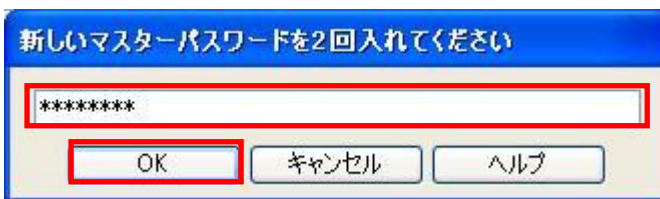


① [スタート]–[すべてのプログラム]–[FFFTP]をクリックし、FFFTP を起動します。

② [ホスト一覧]画面が表示されますが、[閉じる]で一度、閉じてください。

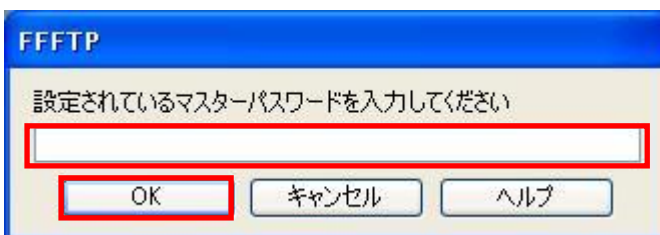


③ [接続]メニューから、[設定]–[マスターパスワードの変更]をクリックします。



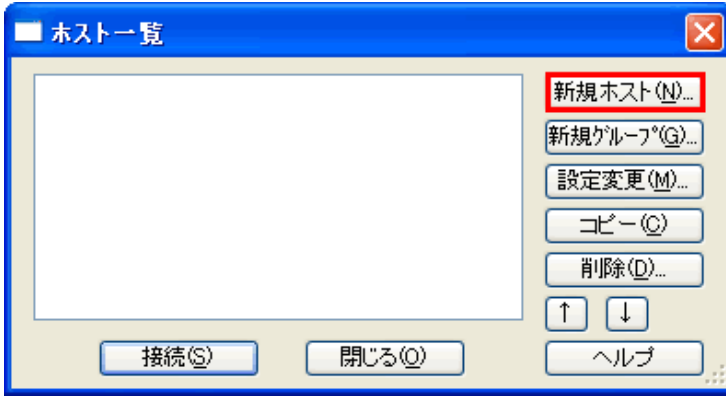
④ [新しいマスターパスワードを 2 回入れてください]が表示されますので、お客さまにて考えたパスワードを登録し、[OK]をクリックします。(2 回、同じパスワードを登録ください)

※このパスワードは、FFFTP を起動するためのパスワードとなります。忘れると、FFFTP を起動できなくなりますので、ご注意ください。



⑤ これ以降、FFFTP 起動時には、[設定されているマスターパスワードを入力してください]画面が表示されます。

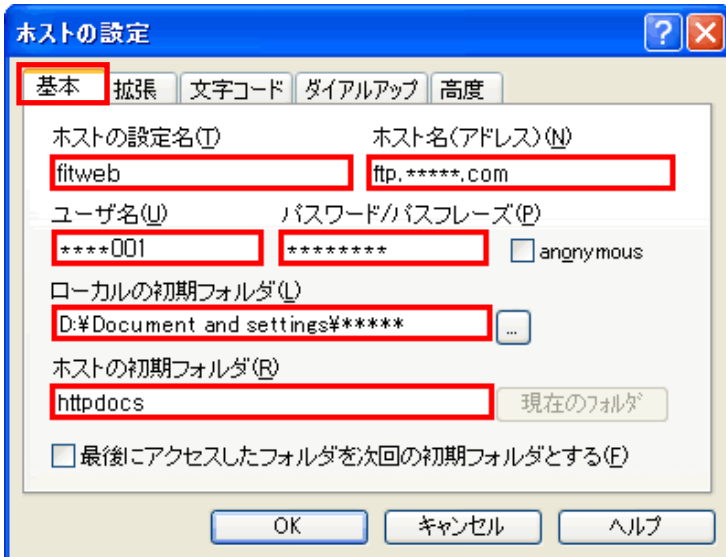
先ほど設定した、マスターパスワードを入力し、[OK]をクリックします。



⑥ [ホスト一覧]画面が表示されます。

※自動的に出ない場合は、[接続]メニューから[接続]をクリックします。

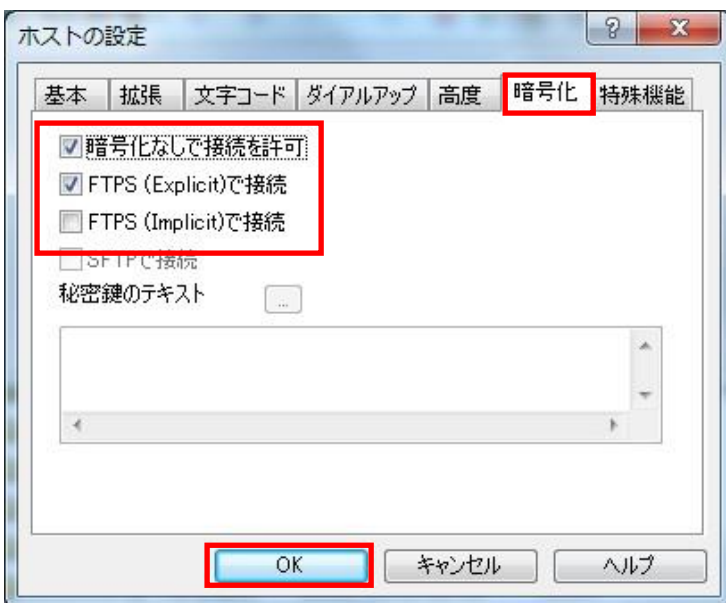
⑦ [新規ホスト]ボタンをクリックします。



⑧ [ホストの設定]画面が表示されます。

[基本]タブに、通知書を確認しながら、設定項目を入力します。

| 入力画面 | 入力内容 |
|-------------------|-----------------------------------|
| ホストの設定名 | 設定の名前を任意で入力 例)fitweb |
| ホスト名(アドレス) | 通知書の「FTP サーバ名」 例)ftp.*****.com |
| ユーザ名 | 通知書の「FTP ユーザ名」 例)abcd001 |
| パスワード/パスフレーズ* | 通知書の FTP パスワード* (半角大文字) |
| ローカルの初期フォルダ* | 任意(ソフト起動時のお客さまの 端末のフォルダを指定)* |
| ホストの初期フォルダ* ※1 | コンテンツディレクトリ httpdocs |

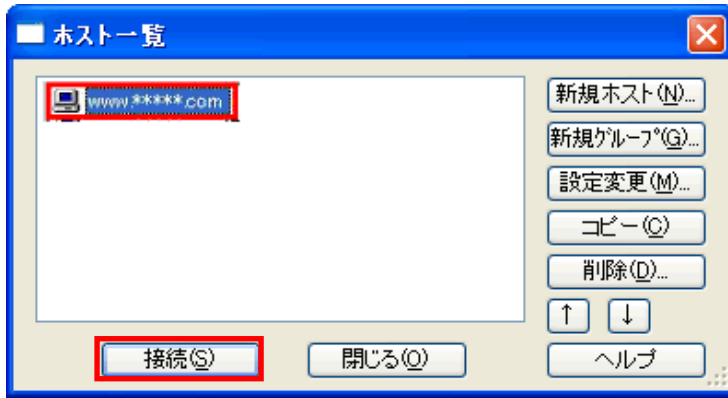


⑨ [暗号化]タブに切り替えます。

以下のチェック項目を変更します。

| 入力画面 | 入力内容 |
|-------------------|---------|
| 暗号化なしで接続を許可 | チェックする |
| FTPS(Explicit)で接続 | チェックする |
| FTPS(Implicit)で接続 | チェックしない |

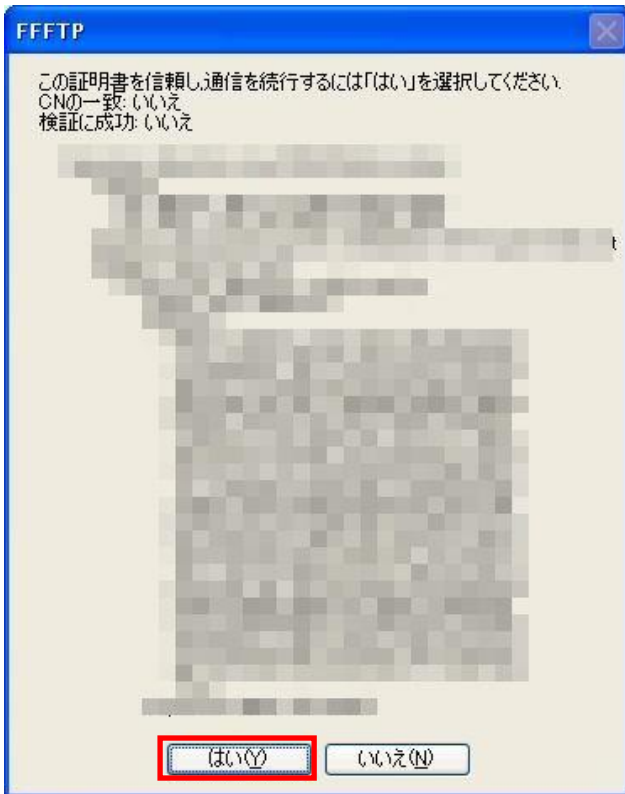
[OK]ボタンをクリックします。



- ⑩ [ホスト一覧]画面が表示されます。
設定がひとつできたことを確認します。

[接続]ボタンをクリックします。

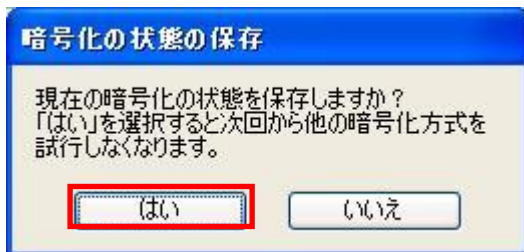
[閉じる]ボタンをクリックして、設定完了です。



- ⑪ 初回接続時のみ、証明書の確認画面が表示されます。

※次回接続時からは表示されません。

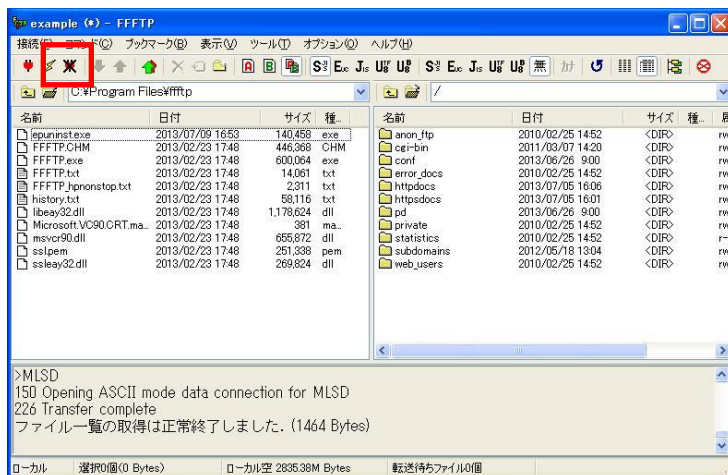
[はい]ボタンをクリックします。



- ⑫ 初回接続時のみ、[暗号化の状態の保存]画面が表示されます。

※次回接続時からは表示されません。

[はい]ボタンをクリックします。



- ⑬ 左側にパソコンの内容、右側にサーバの内容が表示されれば、接続完了です。

以上で設定は完了です。

[切断]ボタンをクリックし、サーバとの接続を解除してから、[閉じる]ボタンで FFFTP を終了します。